



イルカの基礎知識（聴覚）

イルカの耳はどこにあるでしょう？

見た目ではどこに耳があるのかわかりません。よくよく見ると目の少し後ろに、つまようじでプツッと、つついたような点があります。ずっとず～っと昔は、ここに耳がありました。でも、穴が開いていると水中生活に不便なので、進化の過程で耳をふさいでしまいました。なので、現在のイルカたちは、この場所から音を聞くことができません。では、どこからというと、実は・・・

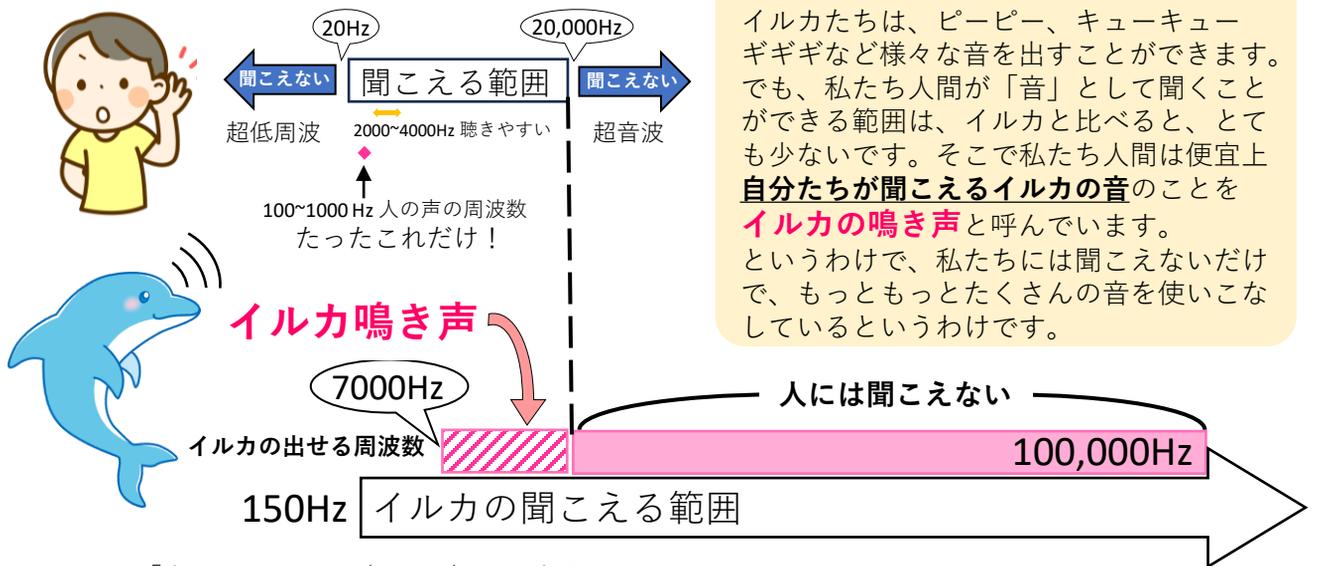
下あごの骨から聞いているのです！

イルカたちは、「骨伝導（こつでんどう）」という機能を使って、音を聞いています。



イルカの鳴き声？

イルカたちは、ピーピー、キューキューギギギなど様々な音を出すことができます。でも、私たち人間が「音」として聞くことができる範囲は、イルカと比べると、とても少ないです。そこで私たち人間は便宜上**自分たちが聞こえるイルカの音の**ことを**イルカの鳴き声**と呼んでいます。というわけで、私たちには聞こえないだけで、もっともっとたくさんの音を使いこなしているというわけです。



イルカの「音」は、おでこ（メロン）から出るよ！

天草イルカ調査室

天草漁協 通詞島沖イルカ環境実態調査事業

facebook



やってるよ！



イルカのメロン

イルカたちには、のどの奥に、声帯がないので口から音を出すことができません。（口呼吸もできない）そのかわりに、おでこの部分に「メロン」と呼ばれる脂肪のかたまりがあります。そのメロンをふるわせることで、音を作り出すことができるのです。人間のおでこを触ると、こつこつと硬い頭がい骨がありますが、イルカの場合には、ぶにぶにやわらかいさわり心地です



Amakusa SDGs

記事や活動についてのお問い合わせ



天草イルカ調査室



amakusa_dolphin



検索